

# JOMON<sup>縄文</sup>あかでみいといふ組織

二〇一四年三月十一日

JOMONあかでみい校長 山田 <sup>まなぶ</sup>学◎

この文章は次の4つを止揚します。「店頭」画面内〈jomaca summit〉(05年12月公開) 〈jomaca たむろ〉(08年2月公開) 〈健康平和研究〉画面内〈ただ現実認識の健康平和研究共同〉(12年8月公開) 〈宣言 ヤマト平民党〉(12年3月更新)

## 創造

人間社会人民の健康平和生活を祈ります。

JOMONあかでみいといふ組織(以下、わたくしども)は資本制人間社会の交流と組織を再編し循環制人間社会の組織と交流を創造していきます。とくに言語を意味とは何かをひろく深く理解したものへ貨幣を価値とは何かをひろく深く理解したものへ変革していきます。かうして次の社会を創造していきます。

生産諸関係を形成しました改善・改革・変革する特殊な生産として提案・通信・金融・運輸・建築の総合があります。これをひろい意味の〈交通〉と呼ぶことにします。〈交通〉は提案・通信・金融・運輸・建築の総合です。

わたくしどもは人間社会人民おたがひの健康平和生活を目的として人間社会の〈交通〉を再編してまいります。

この二十年間の通信・金融・運輸の発達により、すでにさまざまな国籍企業が諸国家をふりまはしてあります。事態を收拾するには、健康平和な現実認識の学問・規範・芸術・保健の多国籍事業を創造すること以外にありません。それをわたくしどもはめざします。金融の発達は、あくまでも人間社会統一への準備でした。健康平和な現実の認識の、学問と規範と芸術と保健。かういふ教養的活動が発達してこそ、人間社会は真に統一されていきます。そしてかういふ教養的活動は、物理学と生理学の修正と補足を要請してゐる、「TQ技術」こそが土台となり、発達していくでせう。「TQ技術」は、わたくしどもの活動の端緒となつた次世代生命技術です。

わたくしどもも、情報戦を展開してまいります。すなはち、〈調査解析・封印・広告・運動の統一〉を展開してまいります。ただしあくまで、健康平和な現実認識の立場においてです。最近、資本制人間社会についての根源暴露も出現してゐます。〈人間社会の認識発達の本質〉から最近の根源暴露を総括し、

未来展望を拓く。かういふ為事<sup>しごと</sup>もわたくしどもは担当いたします。

人間社会の理想は、おたがひの健康平和人生を共同研究する社会ではないでせうか。さういふ方向へ《交通》を再編していきたいです。

ただし、世界認識について。世界の、そのうちの道徳・経営・政治・伝統反省・認識理・生理・物理の、さらにそれらの各部分の、本質と構造と現象を認識していくことは、いかなる個人にも不可能です。社会の指導者ないし運営者は、本質認識ないし構造認識を分担するにすぎません。しかも、架空認識でなく、現実認識においては、あらゆる個人によるあらゆる現象認識と、運営者ないし指導者による構造認識ないし本質認識が、調和するかどうか、常に厳しく検討されるはずです。わたくしどもの組織と交流の方法は、本質認識・構造認識・現象認識を調和させるものとして、具体的に発明してまいります。

部族ないし民族闘争と資産格差拡大のための組織として発展した国家といふものをわたくしどもはしだいに解消していき、人間社会を諸民族調和と資産格差縮小へ指導し運営し経営していく組織をしだいに構築してまいります。このことを根本議題とする、健康平和研究会議を、社会運動としていづれは事業として、開始します。これは闘争から調和へ人間社会の数千年ぶりの大転換であり、さういふ健康平和研究会議を、日本列島から始めます。外来語もひらがなにし、縄文るねっさんすと呼びます。資本制人間社会において「健康平和」といふ美名の裏に病的戦争な軍事金融を隠してゐることも多い。実は病的戦争な架空認識にまみれた資本制人間社会にあり、ほんたうの健康平和な現実認識を追究し普及していく苦難に挑む。さうしてしだいに循環制人間社会の言語と貨幣を創造していく。これがわたくしどもです。

わたくしどもは日本列島から原始人の調和性へ帰りつつ次の社会への教養を編成し結集していく組織としてJOMON<sup>縄文</sup>あかでみいと名告<sup>な</sup>ります。とともに日本列島から諸国家と諸政党をしだいに解消していくいはば政治解消党としてヤマト平民政党と名告ります。次の社会を推進する面からJOMONあかでみいであり推進を保護しすべての政治に対応する面からヤマト平民政党です。一組織の二面からの二つの名告りです。

## 根幹事業

資産増殖闘争から健康平和研究会議へ。わたくしどもはさういふ提案のためにこそ通信と金融と運輸と建築を再編してまいります。諸活動において最低時間と最低運輸費を追求するための地域拠点も設けていく。軍事金融から健康平和金融へ。寄付と販売と融資と投資を再編してまいります。民族地理学者の川喜田二郎先生が創始したKJ法などを用ゐる多人数会議を個人認識において代理

する。そしてITや出版を用ゐる通信会議。そして諸会場における会場会議。そしてニューフォーマットの研究茶室チェーン。まづ思索の日本語や情念の日本語において最優秀の人格を求めます。核廃棄物の根本処理に立ち向はう。

健康平和な現実認識を生産していく研究と教育と観光の事業を、わたくしどもは世直し事業の根幹と位置づけてゐます。根幹事業と呼びませう。さらに具体的な問ひかけです。

根幹事業において、ITや出版や会場や店舗や宿やどによる、取材と編集と広告と対話と修業と娯楽の技能・技術をどう発達させていくか？

まづITの発達(伝統と創造)について考へます。

コンピュータはまづ物理学などの技術計算のために次に経営の財務・営業諸表などのために発達しました。しかし、インターネットの普及につれ、ITの主な目的が計算から通信へ変化しつつあります。世界学や認識学や言語学が未発達なこともあり、オペレーティング・システム OS (機器制御記号集)やデータベース DB (情報記録構造)などを計算用から通信用へ根本改革することが実はまだ途上にあります。今もつとも普及してゐるOSなども計算用の成熟形であつても通信用への根本改革を経てゐない形態でせう。世界学は太陽系とくに地球表面の物理的進化・生理的進化・認識発達における流転と結晶の図形論から考へ直す。認識学や言語学は人間社会人民の健康平和生活を祈りあふ保健と芸術と規範と学問を発達させつつ諸記録や諸通信の利便を追求するために発達させる。これにあはせてOSやDBなどを根本改革していく。

人間は世界を認識して表現し記録してゐる。OSやDB(情報記録構造)を現状の形式分類(英数かな順など)から内容分類へ根本転換するため世界学本質論と認識学本質論が必要です。わたくしどもはかう規定してゐます。

#### 〈世界学本質論〉

世界には架空の世界と現実の世界がある。

世界には現象と構造と本質がある。

世界は体内と体外と認識したいの統一である。体内が主体であり体外と認識したいが客体である。主体には体内の動的存在と体内の静的存在がある。

客体には関係と動的属性と静的属性と実体がある。

世界は主体的から客体的へ道徳と経営と政治と伝統反省と認識理と生理と物理の統一である。

世界には時間があり各時刻において空間がある。時間と空間にはより微細があるとともに悠久壮大がある。

#### 〈認識学本質論〉

認識には感覚と表象と概念があり目的・意志と規範がある。規範には言語規範・記号規範と道徳と組織規範と法律と条約がある。

また、〈社会環境・自然環境の未知の変化に自在に対応できる、認識ないし言語規範の構造や、情報の社会的記録の構造〉の研究開発も必要です。

人間社会の呪術・宗教・哲学・科学・政治の伝統を止揚し含まれてゐた健康平和な現実認識を再編していく。各種現場の渾沌とした情報にもとづき秩序ある予想を形成していく。実験（予備実践）と運営ないし経営の実践により認識の健康平和性と現実性を確認するとともに認識と実践を改善・改革・変革していく。かうして健康平和な現実認識を生産していく。

人間社会の組織は、〈健康平和な現実認識の保育・教育・保健・看護・医療を指導する公会や運営する協会や実現する個人〉が未発達です。とくに保健について、〈哀しみや怒りを悦びに止揚する保健としての芸術〉が不充分でありませう。健康平和な現実認識において保育・教育・保健・看護・医療それぞれのための認識学・生理学・物理学を発達させたいものです。

わたくしどもは健康平和な恋愛・出産・保育・教育・保健・看護・医療の最高品質最低費用を追求していきます。健康平和な現実認識の保健・芸術・規範・学問の最高品質最低費用を追求していきます。そして健康平和な家庭と同好会と職場の未来について情念し思索しあつていくひろばを創造していきます。労働力（認識力を含む）といふ特殊な商品の発達（伝統と創造）があります。労働力は人間の認識と生体における〈学問・技能・規律・体力〉の総合です。これから〈健康平和な労働力の養成論〉を創出しそれを分化具体化し民衆の個性的特殊な生活現場（休養と労働の現場）に適用する際の諸条件や創意工夫を発見していきたいものです。

## 次の社会へ

次の社会への公会指導部には学問指導部・生産指導部・道徳指導部と民衆指導部があります。

学問指導部は人間社会人民おたがひに学問協力し思考統合を指導させていただきます。

生産指導部は人間社会人民おたがひのため生産企画し生体協力を指導させていただきます。

道徳指導部は人間社会人民おたがひに道徳推進し情感安定を指導させていただきます。

学問指導部・生産指導部・道徳指導部といふ三規範が人間社会人民おたがひ

を思索先導させていただきます。先導者の盲点を発見するため思索先導に対する質問・意見・修正案は自由です。

民衆指導部は人間社会人民おたがひのため民衆仲介し情念融和を指導させていただきます。

民衆指導部といふ一規範が人間社会人民おたがひを情念先導させていただきます。先導者の盲点を発見するため情念先導に対する反発は自由です。

学問指導部・生産指導部・道徳指導部・民衆指導部の四規範の区別と連関は学問指導部の概念と規範が解決します。

次の社会といふ公会は学問協会・生産協会・道徳協会といふ三種協会の区別と連関として組織していきます。

学問協会のため学問運営部を組織していきます。

学問運営部は諸域の人間社会人民おたがひのため公会の学問指導部による学問協力（思考統合）と民衆指導部による民衆仲介（情念融和）を調和させます。

生産協会のため生産運営部を組織していきます。

生産運営部は諸域の人間社会人民おたがひのため公会の生産指導部による生産企画（生体協力）と民衆指導部による民衆仲介（情念融和）を調和させます。

道徳協会のため道徳運営部を組織していきます。

道徳運営部は諸域の人間社会人民おたがひのため公会の道徳指導部による道徳推進（情感安定）と民衆指導部による民衆仲介（情念融和）を調和させます。

人間社会人民おたがひといふ個人は次の社会への公会指導部・三種協会運営部の指導・運営を受け自分自身の健康平和生活のため健康平和な現実認識の思索と情念を自由に発達させます。自分自身をほんたうに愛することができてこそ他人をほんたうに愛することができます。

諸個人は公会指導部・三種協会運営部の指導・運営を受け職場・同好会・家庭といふ諸協会を自由に組織していきます。そのために自由に交流してきます。

職場といふ協会は人間社会人民おたがひの健康平和生活を目的とする（生産調和体）の伝統を受け自由に創造していきます。生活の労働面のための協会です。

同好会といふ協会は職場の分業労働を修正する保健的労働や分業認識を修正する保健的認識のための休養協会です。

家庭といふ協会は恋愛・出産・保育・教育といふ特殊な労働と生活の休養面

のための協会です。

子どもといふ諸個人は家庭にあるとともに公会指導部・三種協会運営部の指導・運営を受け健康平和な労働力を養成していきます。

さて、今の人間社会の政治権力と生産権力と思想権威（教育権力）に対応しそれらを将来の公会指導部の四規範へどう止揚（内容は保存し形式は否定）していくか。それとともに政治解消党をどう構築するか。現体制でもない反体制でもない日本社会の民間からの新体制として、階級循環派の商ひ闘争として、ゼロからささやかに芽吹かせていきます。その中心は次の社会へ会議方式の研究と教育と観光の市場創造です。これを起点として日本社会の産業再編もしていきたいと思います。

政治解消指導部は政治解消され将来の人間社会公会が成立するまでの過渡期の指導部として人間社会人民おたがひに政治解消指令し情念融和を指導させていただきます。それとともに将来の公会指導部の前身を保護・推進します。政治解消指導部といふ過渡期の一規範も人間社会人民おたがひを思索先導させていただきます。先導者の盲点を発見するため思索先導に対する質問・意見・修正案は自由です。

ヤマト平民党と名告る政治解消党は将来の公会指導部の前身たる四規範と政治解消指導部の一規範を統一し組織・交流を拡張していきます。あはせて五規範の区別と連関も学問指導部の概念と規範が解決します。

過渡期の政治解消協会を組織していきます。

政治解消協会のため政治解消運営部を組織していきます。

政治解消運営部は諸域の人間社会人民おたがひのため政治解消指導部による政治解消指令（情念融和）と民衆指導部による民衆仲介（情念融和）を調和させていただきます。

わたくしどもは社会の敵対性を保護・統制する国家の伝統でなく社会の敵対性をしだいしだいに解決していくまうひとつの公共を民間から創造してまゐります。

わたくしどもの立場から日本国の政治家とマスメディアをどう観るか。

神道儒教仏教と国民国家思想のあひだにてゆれてゐる日本国の政治家とマスメディアは、官僚の意思を国民に説得するか国民の意思を官僚に説得するかにおいてゆれてゐる。どちらかが善いのではなく、官僚の意思が健康平和な現実認識であれば官僚の意思を国民に説得し、国民の意思が健康平和な現実認識であれば国民の意思を官僚に説得する。これが善いでせう。官僚と国民が健康平和な現実認識を生産しあつていく競争を促進すべきなのが、日本国の政治家とマスメディアでせう。

さらに、日本民族がその前身に儒教を学んだ中華人民共和国と、日本民族が  
国民国家思想を学んだうちの代表的な一国であるアメリカ合衆国が、健康平和  
な現実認識を生産しあつていく競争を促進する。さうすべきなのが、日本国の  
政治家とマスメディアでせう。

わたくしどもは、人間社会人民おたがひの健康平和生活を生産していくとい  
ふ立場において、資本制社会にある無駄な生産や無理な生産を、まづ日本国の  
地方自治体と中央政府が調整していくやう、働きかけます。そして諸民族調和  
と人間社会規模の生産的階級循環といふ様式において、人間社会の市場を成熟  
させてまあります。そして円を食糧需給・エネルギー需給・諸通貨需給を安定  
させていく〈中央通貨〉として自立させてまあります。今までの供給体制にと  
つての有効需要を探すのではなく、これからの健康平和な需要にとつての〈有  
効供給〉を開発していきます。すなはち供給体制を再編してまあります。逆ケ  
インズ経済学です。

わたくしどもは多くの諸先達に学び続けてをりますが、とくに十九世紀ドイ  
ツのヘーゲル・マルクス・エンゲルスと、現代日本の三浦つとむ・滝村隆一・  
庄司和晃・吉本隆明・山田俊郎・渥美俊一・川喜田二郎・沖 正弘・高橋五郎  
に学び続けてをります。さらに、資本制人間社会の諸混乱の危機にある今、皆  
みなさま、少しでも早い諸人格の編成と結集に、ぜひともご協力ください。

ジョン・レノンの『イマジン』より(山田 学訳)

Imagine there's no countries                    想つてごらん    国家もなしさ  
it isn't hard to do                            難しくない    さう想ふこと  
nothing to kill or die for                   殺すことない    死なされるなし  
and no religion too                           宗教さへも    またありません